

きたがた あ 議会だより

平成21年2月1日

No.133



もちつき ぺったんこ! — 北保育園

安全・安心な教育環境を整備	2
委員会報告	3
一般質問・議会活動日誌	4

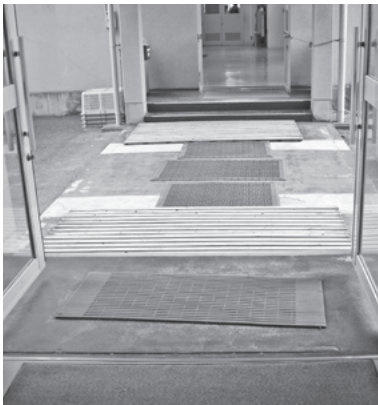
安全・安心な 教育環境を整備

平成20年 第5回定例会

平成二十年第五回議会定例会は、十二月十八日に招集され二十二日まで
の会期で開かれました。
開会初日は、平成二十年度北方町一般会計補正予算など七議案について
の提案説明と行財政改革問題特別委員長長の報告がありました。
最終日の二十二日は、六名の議員による一般質問及び議案審議を行い、
議案案件については原案のとおり可決され閉会しました。



▲スロープ化する東昇降口



▲段差を解消する渡り廊下

北方小学校 バリアフリー化工事

昭和四十四年に建築された鉄筋
コンクリート校舎が、増築を重ね
て建設されたために至る所に段差
があり、ユニバーサルデザイン(す
べての人のためにやさしいデザイ
ン)の精神に基づいて、バリアフ
リー化を図るものです。

改修工事は、東正門から東昇降
口のスロープ化、渡り廊下の段
差解消(フラット化)、階段への
手摺り設置等で、工事費として
六百万円が予算措置されました。

可決された主な条例

■平成二十年度北方町一般会 計補正予算(第三号)

歳入歳出予算の総額に歳入
歳出それぞれ三百七十四万六
千円を追加し五十億六千二百
十万七千円とするものです。
主な補正予算

- 「歳入」
 - ・ 保育所運営費国庫負担金 七四六千円
 - ・ 保育所運営費県負担金 三七三千円
 - ・ 繰越金 二; 六二七千円
- 「歳出」
 - ・ 管外保育委託料 一, 六五二千円
 - ・ 妊婦一般健康診査委託料 六一八千円
 - ・ 日本脳炎予防接種委託料 七三五千円
 - ・ 血糖異常精密検査委託料 一, 三二〇千円
 - ・ 北方小学校バリアフリー化
工事 六, 〇〇〇千円

■平成二十年度北方町国民健康
保険特別会計補正予算(第三
号)

事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二千二万五千円を追加し十八億四千三百四十四万八千円とするものです。

主な補正予算

〔歳入〕

- ・療養給付費負担金 一、九一六千円
- ・退職被保険者分医療費交付金 六、〇〇〇千円
- ・国保事務費等繰入金 二、八一七千円
- ・その他繰越金 七、八六四千円
- 〔歳出〕
- ・一般被保険者高額療養費 一、〇〇〇千円
- ・退職被保険者等高額療養費 六、〇〇〇千円

■平成二十年度北方町上水道事業
業会計補正予算(第一号)

職員の定期異動等に伴い人件費として二十九万七千円を追加するものです。

可決された主な条例

○北方町ふるさと寄附金条例制定

北方町を応援しようとする

人々からの寄附金を広く受け付け、個性豊かで活力あるふるさととの振興に役立てることを目的とする制度を創設しました。

寄附金を活用する事業
・次代を担う子どもたちの教育事業
・未来に残そうきれいな環境事業

・みんなで支える福祉事業
・大切にしたい歴史と文化事業

○北方町税条例の一部を改正する条例の一部を改正
地方税法の一部改正等に伴い、寄附金控除の規定を拡充するため条例を改正しました。

○北方町国民健康保険条例の一部を改正
産科医療補償制度の開始に伴い、出産育児一時金の額に三万円を上限として加算するため条例を改正しました。

産科医療補償制度の開始に伴い、出産育児一時金の額に三万円を上限として加算するため条例を改正しました。

可決された協議

○本巢市に公の施設を利用させることに関する協議

本巢市仏生寺地区から排出する下水を北方町芝原西町四丁目地内へ区域外流入させるため協議しました。

常任委員会・特別委員会報告

行財政改革問題
特別委員会経過報告

十二月定例会で、行財政改革問題特別委員長から行財政改革問題に関する調査の会議経過報告がありました。

十二月五日に開催されました概要は次のとおりであります。

平成二十一年度以降の事務事業の見直しについて、総務課所管九項目、税務課所管三項目、住民保険課所管一項目、福祉健康課所管五項目、教育委員会所管五項目が執行部から提案されました。

主な検討項目

- ・公共施設の利用方法と使用料の見直しは、利用実態の調査を行い検討する。
 - ・町税等収納体制の強化を図るため組織体制を検討する。
 - ・納税者の利便性の拡充と収納率の向上対策としてコンビニ収納を導入する。
 - ・国民健康保険被保険者証を一人一枚所持できるようにカード化を実施する。
 - ・デイサービスセンター利用時間の見直しは、「四時間から六時間」を「六時間から八時間」に時間延長する。
- 以上の二十三検討項目を審査

した結果、執行することを了承しました。



▲デイサービスセンター

厚生都市常任委員会

十二月定例会で、当委員会に審議を付託されました「介護保険制度の報酬単価の引き上げを求める国への意見書採択についての陳情」は更に調査が必要のため、引き続き審査して行くことになりました。

一般質問

バス路線の確立と推進

安藤浩孝 議員



思います。

問 JR穂積駅前直接バスの乗り降りができるよう、瑞穂市と早急に協議をしていただきたい。

答 総務課長

穂積駅前のバスターミナルの不便さについては、かねてより瑞穂市に対し要請してきました。今後利用者の増加も予測されますので、再度申し入れを行ってまいります。

答 総務課長

現状の協議内容は、北方町内に新たに七カ所停留する路線への変更など、より便利に利用しやすい路線になるよう協議を進めているところであります。

岐阜バスにおいても前向きに取り組んでいただいております。四月一日に実現できるよう強く働きかけていきたいと

め、岐阜バスに対し強く要望していきたく思います。

問 町営プール跡地に公園、避難場所、一部道路、バス停の新設が可能であるが、町の考えは。

答 総務課長

町営プール跡地は現在、利用目的のない普通財産で管理しており、今後は行政財産への転用または、施設の取り壊しや売却等も視野に入れ、慎重に検討していきたく考えています。

公園整備等については、第六次総合計画においても位置づけられておりませんが、北側道路については、角切りも含め適正に対処したいと考えています。

バス停の新設については、バスターミナル完成に伴う路線見直し等にあわせて、十分協議の上必要な措置を講じていきたく考えています。

問 安心して出産することができる総合周産期母子医療センターのバックアップ体制は万全か。

答 総務課長

現在、本巣消防署管内では全国で騒がれている「たらい回し事件」はありません。管内医療機関のかりつけであれば、通常二十四時間体制で受け入れ可能な体制となっております。

妊婦に対し適切な医療が提供できる医療機関ネットワーク体制構築のため、県では「妊婦救急搬送マニュアル」が作成され、消防・医療機関の役割を明確にし、問題に対する共通意識を持ち、円滑な搬送、診療ができる体制を整えてい



▲町営プール跡地

議会活動日誌

● 十月 ●

3日・本巣消防事務組合議会

4日・町立幼稚園運動会

6日・もとす広域連合議会運営委員会

7・8日・町村監査委員全国研修会

10日・岐阜県町村議会議長会定期総会

・町村議会正副議長研修会

12日・町民運動会

15日・例月出納検査

16日・町民ゲートボール大会出場

17日・福祉運動会

・郡町村議会議長会長会

・岐阜県浄化槽連合会講演会

・議会だより編集委員会

19日・自主防災訓練

20日・農業委員会

・もとす広域連合議会

21日・もとす広域療育医療衛生常任委員会

ます。今後とも安心して出産に臨むことが出来るよう、町としてもバックアップしていきたいと考えています。

問 本巢消防事務組合の救急搬送体制において、患者の後期高齢者の搬送並びに救急救命士の乗務している割合は。

答 総務課長 出動件数は一昨年までは増加傾向が見られ、現在は横ばいか減少傾向を示しています。

搬送患者における六十五歳以上の高齢者の割合は、平成十九年は二千三百三十六名中九百十六名で約四三%、平成二十年十一月現在千六百五十九名中七百六名で約四二・五%です。
救急救命士は本巢消防では一署、二分署、一出張所にそれぞれ三名ずつ配属しており、乗務率は約九一%です。
救急搬送先は管外の岐阜中央病院、岐阜市民病院、大垣市民病院等へ行っている状況です。

地域包括支援センターの 相談機能の強化について

福井裕子 議員



問 高齢者・介護家族の電話相談等二十四時間体制の考えは。

答 福祉健康課長 相談内容は年々複雑化しており、電話相談だけでなく家庭訪問や地域ケア会議で検討し対応しています。

二十四時間対応の電話相談については、単独施設で夜間の職員体制がとれないため実施していませんが、夜間や休日の緊急連絡先を役場とし、担当職員と連絡がつくような体制となっています。

今後は、介護予防事業の進捗や相談件数や内容を把握し、包括支援センターの運営

体制の増強充実を検討していきたいと思えます。

問 町として、定額給付金の支給方法・申請方法を検討しているか。

答 町長 十二月九日に県から市町村へ概略説明があり、内容は①資金は一〇〇%国庫補助で行う

- ②支給に係る基準等は全国統一とされる
- ③受給権者は世帯の世帯主で
- ④給付対象者は住民基本台帳に記録されている者のほか、外国人登録原票に登録されている者

ということ、詳細については総務省において検討中となっています。
具体的なことは国会の議決を待ち、町の窓口や事務また、住民の方が混乱しないよう対処していきたいと考えています。

問 生ゴミの減量化対策として、ダンボールコンポスト推進の考えは。

答 参事兼都市環境農政課長 地球温暖化対策の一環として積極的に取り組んでいきたいと考えていますが、コスト面や取扱事業者等の課題があります。

新たな事業であるため他市町の実施状況を紹介する等の他、先進的に取り組まれている団体との交流を図るなど、住民に根付いていくような事業として、積極的に展開していきたいと考えています。



▲地域包括支援センター

23日・三重県多気町監査委員視察来庁

・もとす広域連合議会

総務介護常任委員会

老人福祉常任委員会

24日・北方ふれあいまつり実行委員会

・もとす広域連合議会

25日・社会福祉協議会

30周年記念式典

26日・社会福祉協議会ふれあい広場

27日・長良川河口堰県民調査団

28日・広島県海田町議会視察来庁

29日・行政監査
・北方町戦没者追悼式

● 十一月 ●

1・2日・文化祭

3日・町政功労者表彰式

7日・スコレ家庭教育講演会

8・9日・北方ふれあいまつり

11日・行政改革懇談会

13日・議会基本条例研修会

16日・みずほふれあいまつりスタ2008

問 国は妊婦健診への助成を十四回まで無料を案としているが、町の考えは。

答 福祉健康課長
今年度から受診券を六枚に増やし積極的な受診を図って

います。
来年度からは、出産・子育て支援の拡充策としての国の指針にそった受診回数助成し、安全な出産、子育てを積極的に支援していきたいと考えています。

国民健康保険証の 交付について

日比玲子 議員



問 資格証明書発行世帯の子どもに保険証を交付できないか。

答 町長

国民健康保険の制度は世帯主義をとっていますので、一年以上滞納になりますと子どもも含めて資格証明書を交付することになっていましたが、今回の法改正では、中学生以下は対象外とし、有効期間六ヶ月の短期被保険者証を交付することになるものです。
北方町としてはこの主旨に沿って、平成二十一年四月一日から実施することとなっておりますが、交付対象年齢については十八歳未満とする方向で検討していきたいと考えています。

問 町パート職員の身分保障は、労働基準法の視点・総務省の給与指針から、時間給の引き上げ及び有給休暇など社会保障の適用は。

答 町長

時間給について、事務関係

職員については平成十九年以降毎年見直しています。平成二十一年度は七百三十円を七百五十円にする方針で、今後も社会情勢や近隣市町を参考に見直しを図っていききたいと考えています。

有給休暇については法律で定める「六ヶ月以上勤務し、全所定労働日の八割以上出勤した者に付与する」ことを原則に徹底を図り、社会保険については本人の希望を尊重していきたいと思えます。

問 後期高齢者保険料の未納者対策は。

答 町長

滞納対策として納付相談の実施等を行い、納付困難な方については、分納していただき短期保険証を交付して、資格証明の発行は極力避けたいと思っています。
納税者の立場に立ち、生活実態の把握に努め、納付相談の充実を図って対応していきたいと思えます。

問 糸貫川右岸（洲の上線）に横断歩道の整備は。

答 総務課長

アピタ北方店の北側を通る町道には、現在ヤマニフルーツ交差点と主要地方道北方・多度線との交差点に横断歩道を設けています。
要望場所はウォーキングによる町民の横断や高校生の通学路として、多く利用されているのを見受けられます。しかし、横断歩道の設置など交通規制については、県の公安委員会との調整事項のため、現状等を再調査し、公安委員会へ要望していきたいと考えます。



▲糸貫川右岸（洲の上線）

- 19日・町村議会議長全国大会
 - 22日・少年の主張大会
 - ・もとす産業祭
 - 25日・例月出納検査
 - 26日・随時監査
 - 28日・西濃環境整備組合議会
 - ・農業委員会
- 十二月 ●
- 3日・計画審議会
 - ・郡町村議会議長会長会
 - 4日・議会運営委員会
 - 5日・行財政改革問題特別委員会
 - ・全員協議会
 - 8日・厚生都市常任委員会協議会
 - 9日・総務教育常任委員会協議会
 - ・財政援助団体等監査
 - 15日・計画審議会
 - 17日・例月出納検査
 - 18日・議会定例会(第一日)
 - 22日・議会定例会(第二日)
 - 24日・農業委員会
 - 25日・もとす広域連合議会
 - 総務介護常任委員会協議会
 - 26日・消防団年末夜警激励

町内の歩道と

自転車道の整備について

田中五郎 議員



問 町道、国道等は自転車道の区分はされているか、また歩道の整備改良の考えは。

答 町長

道路の管理区分として、国道一五七号は県管理の道路で、毎年土木事務所には現地視察をお願いし、歩道の改良を要望していますが、道路の規格があり難しい状況です。危険度の高い歩道の形態については、安全を確保できるよう今後も県に要望していきたいと思えます。

道路の構造基準から、自転車道、歩道の区分は難しく、町道の現状から見ても拡幅が困難と思われる。歩道の障害や段差について



▲段差のある歩道

は、全線バリアフリー化は困難かと思われませんが、少しずつ整備や段差解消に努めていきたいと考えています。

問 町施設使用料の制度見直しは。

答 教育長

生涯学習センター開館当初は利用を増やす目的で使用料は他市町より低く設定させていただき、時期をみて見直しを図ることでスタートしました。三年が経ち、利用者も増え、それに伴い経費もかさんできましたので、利用者には

応分の負担をしていただく必要があると考えています。来年度、公民館、総合体育館の使用料を含め総合的かつ、整合性のある料金体系、減免規定を検討する予定です。

答 福祉健康課長

施設の目的や高齢者の負担も勘案し、高齢者ふれあい健康センター、老人福祉センターは従来どおり無料でいきたいてと考えていますが、行財政改革検討項目で公共施設全般について、今後一年間をかけて検討することになっていきます。

問 生ゴミ処理券の廃止に向けて今後の進め方は。

答 参事兼都市環境農政課長

「ごみ排出抑制や分別徹底に向けた動機づけ」と「排出量に応じた受益と負担の適正化」の観点から、北方町第六次総合計画において現行シール制を見直し、ごみ袋制への転換及び受益者負担の導入を検討することとしています。今後、住民代表などとコンセンサスを図りながら、慎重に取り組んでいきたいと考えています。

緊急地震速報装置の

整備について

廣瀬和良 議員



問 緊急地震速報の受信施設導入の考えは。

答 総務課長

被害を最小限度にとどめるといった観点からも早急に導入を図り、対策を講じることが急務であると考えています。



▲役場2階 防災無線室

今年度、予算においてケーブルテレビ網を活用した緊急地震速報伝達端末を公共施設二十五カ所分確保し、来訪者の安全確保に努めています。また、緊急地震速報の情報を衛星通信により受信し住民への周知を行う全国瞬時警報システムの整備を進めています。今後これらの設備を有効に活用し、防災対策をますます向上させたいと考えています。

問 景気の現状に関連して、町嘱託員の任用期間の取扱要綱を改定する考えはあるか。また、中小企業の資金繰りの考え方は。

答 町長

本来の嘱託員は、地方公務員法上では特別職で基本的には「特定の知識、経験に基づき行政に参画する」職業的でない非常勤の公務員をいうと理解しています。北方町の嘱託員は常勤の臨時的任用職員

少年の非行について

立川良一 議員



にあたると思われます。嘱託員制度の当初は定年退職者の再就職の場として六十歳から六十五歳までというこ

要綱の改正は今のところ考えていません。

答 総務課長

小口融資については、過去の実績件数・金額からみてもわずかな利用となっているのが当町の実態です。今後、需要が増えれば予算措置の拡充も考えています。

答 教育課主幹

部活動を通して生徒は成就感や自己達成感を味わうこと、集団生活を通して礼儀正しさや忍耐強さを培うことができ、生徒指導面において大変意義のあるものと考えています。

態は機能していない。何故か。

家庭や社会がもつ教育力が低下していると思われるが、対応策は。

答 教育長

小中学生からではなく、小さいうちから規範意識を育てていく必要があります。乳幼児教育に力を入れ健全育成に努めていきたいと考えています。

青少年育成町民会議を活性化するためにも総務課と教育委員会と連携し、内容の充実を図っていききたいと思えます。

問

心の病にかかった子どもと父兄へのカウンセリングを行う相談員が配属され、受け皿づくり体制が確立されている。機能を果たすべく積極的

答 教育長

本町には三名の相談員を配置しており、相談は朝から夕方、保護者に至っては夕食後という場合もあります。

積極的に相談に応じたことにより、未然防止、学級復帰、引きこもりが解消したり、保護者の不安が解消したりした事例はいくつかあります。今後とも積極的に働きかけ、関わっていききたいと考えています。

問 北方町の刑法犯少年の検挙・補導が増加しているが、その要因と減少対策は。

答 教育長

要因を分析しますと「むなしさ」「いらいらした」「興味本位」「誘われてつい」など、愛情への飢え、軽い気持ちが見え隠れし、規範意識の低下

と思われる。対策としては、①罪を犯したという意識を持たせること。

②非行の未然防止が最も大切であり、早期発見、早期指導に努めること。

③目的意識を持たせ、成就感、達成感を味わえるように指導すること。

こうした指導が徹底されるよう、機会があるごとに校長会や学校訪問で指導していきます。

問 中学一年生は部活動に入るよう指導されているが、実



▲北方中学校 部活動の様子

次の定例議会は

3月

です

皆さん、お気軽に
傍聴においでください

会議録を読んで
みませんか

議会定例会（年四回）の会議録を、町公民館ロビーと町立図書館に置いていますので、一度見てください。また、町ホームページに掲載して